



AIR TECH
SYSTEMS

技術カタログ

LTGファン

タンジェンシャルファン タイプTA / TE 60

ローター径60 mm





内容	ページ
一般	3
流れの原理	3
メリット	3
適用分野	3
ファンの位置	3
インストールと起動	3
モーター配置	3
タイプTA ローター径60 mm	4
使用条件	4
寸法	4
仕様とデザインの特徴	4
ヒーター付きタイプTA h、 ローター径60 mm	5
使用条件	5
寸法	5
仕様とデザインの特徴	5
ヒーター付き配線図	6
電気配線図3相- TA h 60 /.../ 3~..	7
タイプTE t、ローター径60 mm	8
使用条件	8
寸法	8
仕様とデザインの特徴	8
タイプTA、TE t、ローター径60 mm	9
性能曲線 - 標準	9
性能曲線 - 2 極	11
音響データ	11
性能曲線- 24 V DC仕様	13
音響データ	13
性能曲線- US仕様	15
音響データ	15
電気接続 ACモータ	17
電気接続 DCモータ	17
変圧器 (5段階切替、最大100W) 標準・2極用	18
回転数制御 標準・2極用	18
説明	18
技術データ	18
見積依頼 要求仕様書	19

コメント

この技術資料に記載されている寸法はmm 単位です。
DIN ISO 2768-clに準拠した一般公差が適用されます。

一般

最高の加熱、冷却、乾燥、送風の利点

多くの生産工程では、一定の面積にわたり、空気や他の気体を、線形かつ絶対的に均一に分布させることが必要である。

タンジェンシャルファンは特殊設計により、これらの要件に最適なソリューションを提供します。

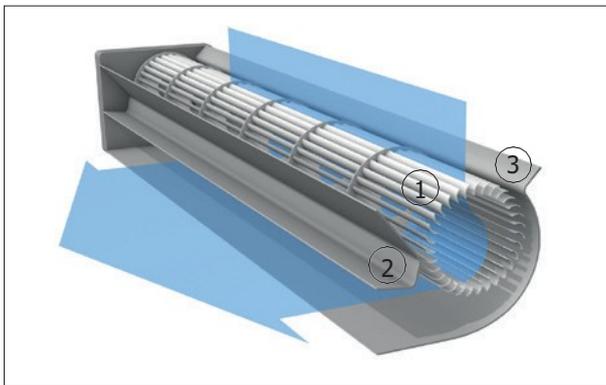
ロバスト設計と高品質の材料の使用により、長寿命を確立しています。

ファンの仕組み・構造により、追加のダクトや整流板を使用せずに空気を均一に分配することができ、また、省スペース設計により、非常に経済的に使用することができます。

流れの原理

タンジェンシャルファンでは、ローターの全長にわたって空気が吸い込まれます。ローターの内部では、ローターの回転によって発生する渦によって気流が方向転換され、加速されます。

その後、気流は、吐出側のローター①の全長にわたって存在します。渦は、ローターとボルテックスインデューサ②との間の最も狭い点でファンの吸気側と吐出側とを分離します。ケーシング③に沿って渦が気流を誘導します。これにより、ファンの出口幅全体にわたってほぼ均一な層流が得られます。



① ローター
②ボルテックスインデューサ
③ファンスクロール

メリット

- 広い範囲にわたって均一で広い気流。
- 90°または180°の通気による省スペース設置パターン
- ファンの長さは、機械の幅に正確に合わせることができます。
- より広い機械でも、気流条件は変わりません(モジュラーシステムの場合、設計と製図が簡素化されます)。
- ファンは、どのような取り付け位置でも良好に動作します。駆動部は、左右どちらにも取り付けることができます。
- ローターとハウジングの設計が最適化されているため、静かな運転が可能です。
- ロバストな設計と熱風ゾーン外のベアリングの配置による長寿命。
- ATEXに準拠した防爆モデルが用意されています。

適用分野

農業技術、空調技術、機器エンジニアリング技術、自動車産業、製パン技術、バイオメディカル産業、建材産業、化学産業、洗浄技術、制御盤技術、除塵技術、乾燥技術、電子産業、環境シミュレーション、食品産業、炉技術、熱処理技術、機械プラントエンジニアリング、医療技術、包装産業、製紙産業、製薬産業、発電プラントエンジニアリング、プロセスエンジニアリング、鉄道技術、冷蔵技術、店舗設計、表面技術、スライミングプール技術、繊維機械設計、タバコ産業、輸送冷却、木材産業など

ファンの位置

取り付けと起動

ひずみのない平面ベースフレームに固定してください。固定には、サイドエレメントのボルト穴のみを使用してください。ファンを始動する前に、該当する安全規則を遵守してください。

モーター取り付け位置

吸引口を上にし、吐出口から見て右側または左側を選択してください。(※ご発注時にご指示ください。)

タイプTA、ローター径60 mm

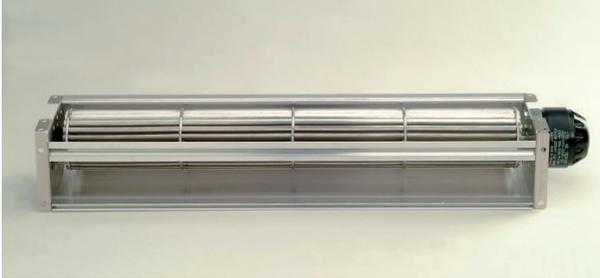


図: タンジェンシャルファンタイプTA 60(モーター右側)

仕様とデザインの特徴

モーター付き

アルミ製の防食ケーシング

アルミ製のローター

駆動側では、ローターはモーターシャフト上の弾性カップリングによって支持され、従動側では、振動減衰スライドベアリングによって支持されます。

ケーシングとローターの空力設計による低騒音運転。

使用条件

気体温度: -40 °C ~ +70 °C

周囲温度:

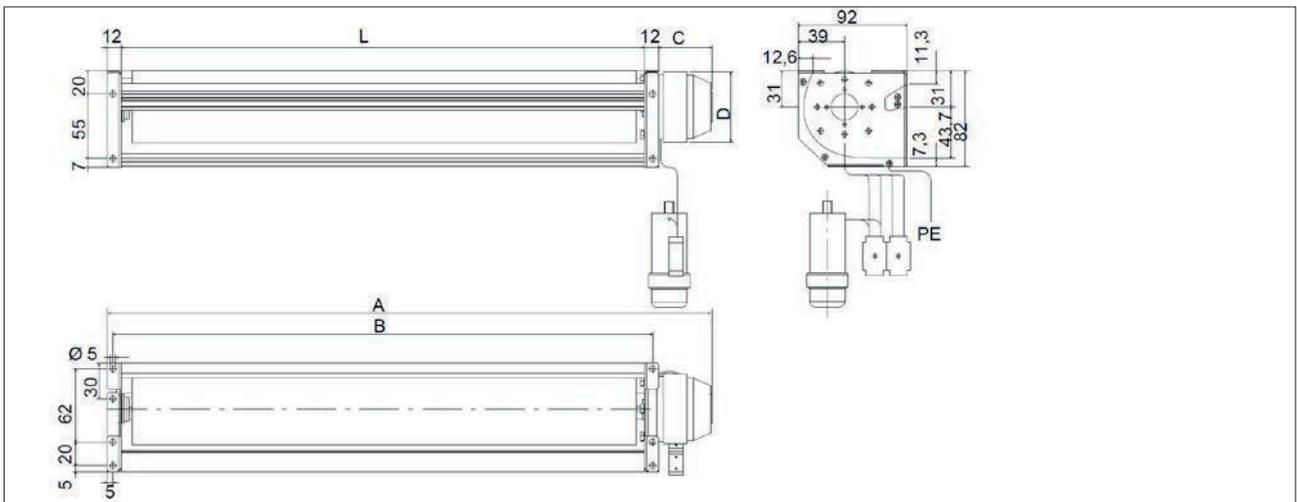
モーター付き駆動側: -25 °C ~ +40 °C

従動側: -40 °C ~ +70 °C

モーターの接続は、17ページの結線図に従ってください。次のドライブタイプが可能です。

TA 60/.../N	モーター230 V / 50 Hz
TAR 60/.../2p	モーター230 V / 50Hz, 2 極
TA 60/.../24 V DC	モーター24 V (16 V - 28 V) 制御電圧による速度制御については、配線図を参照してください。

寸法



タイプ	寸法 [mm]												重量[kg] abt.		
	L	B	A			C			D			N/US	DC24V	2p	
TA 60/145	145	159	N/US	DC24V	2p								0,86	0,99	0,86
TA 60/195	195	209	266	274	267								0,94	1,06	0,94
TA 60/260	260	274	331	339	332								1,04	1,17	1,04
TA 60/315	315	329	386	394	387								1,12	1,25	1,12
TA 60/385	385	399	456	464	457	47	55	48	59	72	48		1,22	1,35	1,22
TA 60/440	440	454	511	519	512								1,31	1,43	1,31
TA 60/530	530	544	600	608	601								1,35	1,47	1,35
TA 60/615	615	629	685	693	686								1,50	1,63	1,50

タイプTAh、ヒーター付き、ローター径60 mm

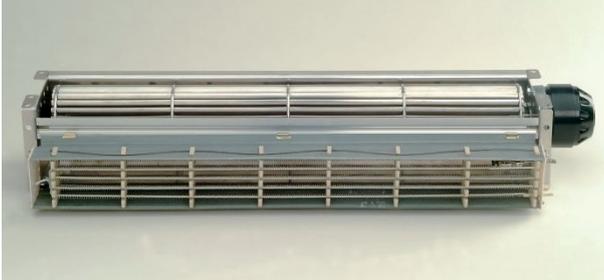


図: タンジェンシャルファンタイプTAR h 60(モーター右側)

使用条件

気体温度: -40 °C ~ +70 °C

周囲温度:

モーター付き駆動側: -25 °C ~ +40 °C

従動側: -40 °C ~ +70 °C

仕様とデザインの特徴

密着したスプレー水保護された駆動モーターを備えたタンジェンシャルファン。

モーター右側= TAR、モーター左側= TAL

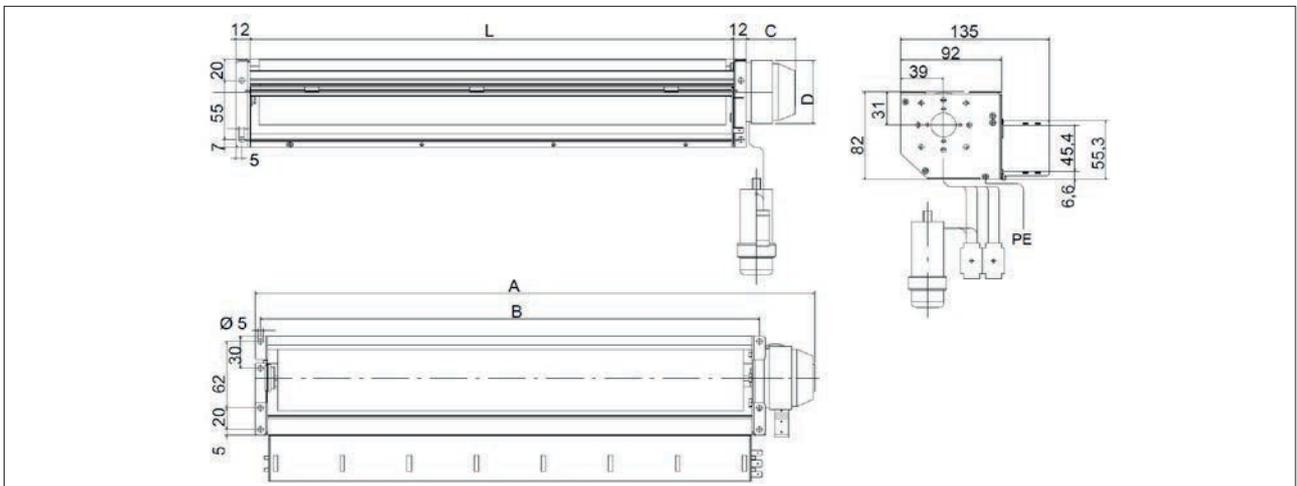
耐食ローターおよび剛性ボルト締めケーシング。アルミニウム製のローターとケーシング。

駆動側では、ローターはモータシャフト上の弾性カップリングによって支持され、反対側では振動します。減衰玉軸受軸受設計寿命は20,000時間である。ケーシングとローターの空力設計による低騒音運転。ヒーターには熱保護が施されており、チャートに示すように接続することができます(次ページ参照)。モーターの接続は、配線図17 ページに従ってください。

次のドライブタイプが可能です。

TA h 60/.../N	モーター230 V / 50 Hz
TAR h 60/.../2p	モーター230 V / 50Hz, 2 極
TA h 60/.../24 V DC	モーター24 V (16 V - 28 V) 制御電圧による速度制御については、配線図を参照してください。
TA h 60/.../US	モーター115 V / 50Hz / 60 Hz

寸法



タイプ	寸法 [mm]												重量[kg] abt.		
	L	B	A			C			D			N/US	DC24V	2p	
TA h 60/145	145	159	216	224	217	47	55	48	59	72	48	1,10	1,23	1,10	
TA h 60/195	195	209	266	274	267							1,20	1,33	1,20	
TA h 60/260	260	274	331	339	332							1,33	1,46	1,33	
TA h 60/315	315	329	386	394	387							1,44	1,56	1,44	
TA h 60/385	385	399	456	464	457							1,57	1,69	1,57	
TA h 60/440	440	454	511	519	512							1,68	1,81	1,68	
TA h 60/530	530	544	600	608	601							1,83	1,96	1,83	
TA h 60/615	615	629	685	693	686							1,98	2,11	1,98	

タイプTAh、ヒーター付き、ローター径60 mm

配線図-ヒーター

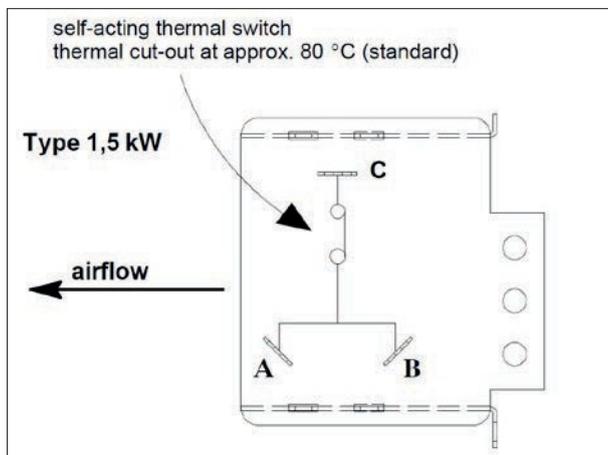
サーモスタットは、基準限界を超えた場合には常にヒーターエレメントをオフにし、それ以下に下がった場合には運転を再開します。

注意: サーモスタットは、自己発熱を防ぐためのものです。制御や安全のために使用しないでください。

お客様による現場での外部対策により、これらを確保する必要があります。

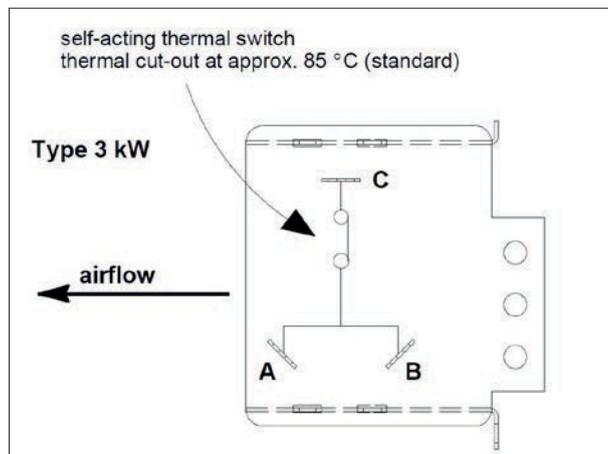
供給電圧: 230 V / 50 Hz

すべての性能データは230 V の供給電圧に適用されます。その他の供給電圧については、LTG Aktiengesellschaft にお問い合わせください。



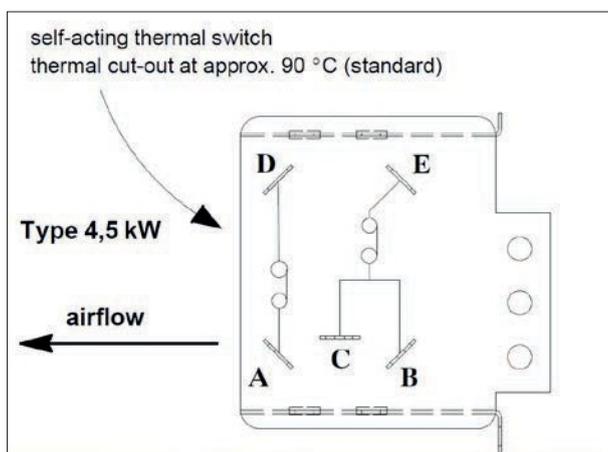
ヒータータイプ1,5 kW

接続L	接続N	加熱力
A	C	0,75 kW
B	C	0,75 kW
A + B	C	1,50 kW



ヒータータイプ3 kW

接続L	接続N	加熱力
A	C	1,50 kW
B	C	1,50 kW
A + B	C	3,00 kW

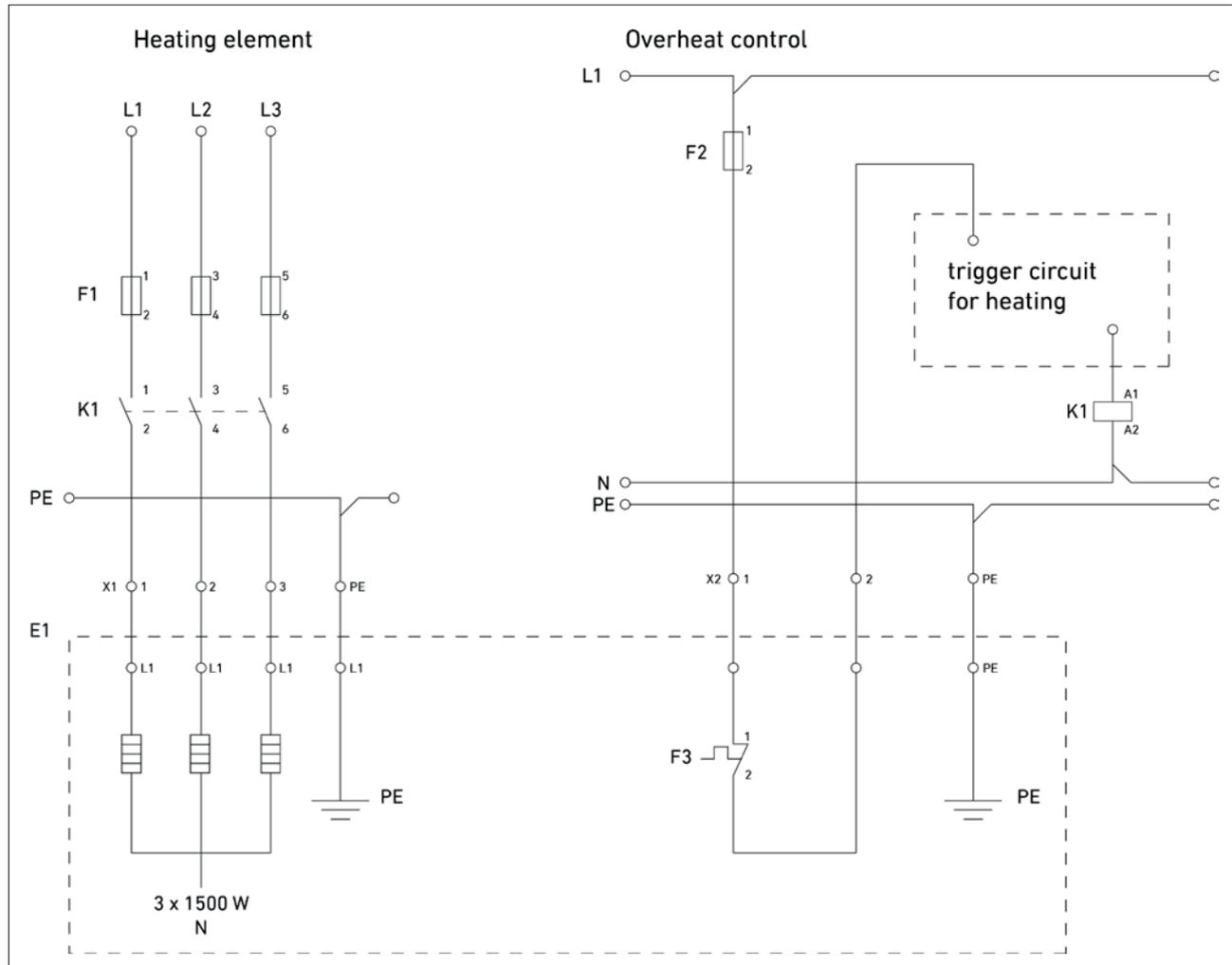


ヒータータイプ4,5 kW

接続L	接続N	加熱力
A	D	1,50 kW
A + B	D + E	3,00 kW
A + B + C	D + E	4,50 kW

タイプTA h、ヒーター付き、ローター径60 mm

電気配線図3相-ヒーターTA h 60/.../3~



注: 別売のサーモスイッチ

タイプTE t、ローター径60 mm



図:タンジェンシャルファンタイプTEt 60(モーター右側)

使用条件

 気体温度: $-40^{\circ}\text{C} \sim +300^{\circ}\text{C}$

周囲温度:

 モーター付き駆動側: $-25^{\circ}\text{C} \sim +40^{\circ}\text{C}$

 従動側: $-40^{\circ}\text{C} \sim +70^{\circ}\text{C}$

注意!必要に応じて、サイドエレメント間の追加の対流冷却が必要です!

寸法

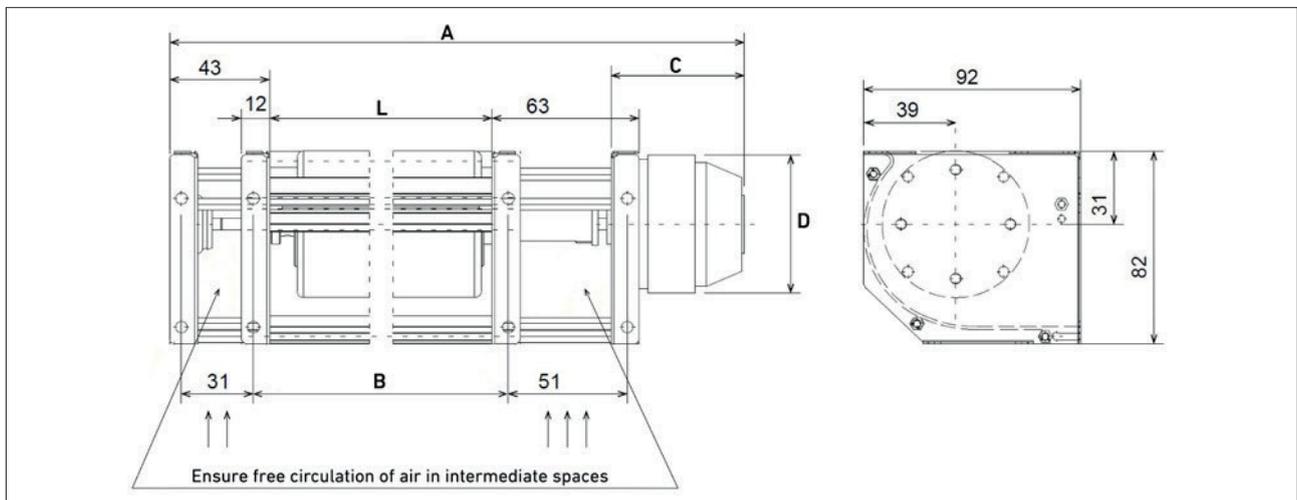
仕様とデザインの特徴

密着したスプレー水保護された駆動モーターを備えたタンジェンシャルファン。モーター右側= TERt、モーター左側= TELt リジッドボルト、マリングレードアルミニウムの防食ケーシング。ステンレス鋼製のローター、スパーサ、軸フランジ及び側部要素駆動側ではローターがモーター軸に弾性カップリングで支持され、反対側ではセラミック軸が使用され、外側部分に取り付けられている。ボールベアリングのモーターおよびエンドベアリング側。耐用年数20,000時間。

排出口には、ダクトや器具に正確に接続するためのシール面があります。ケーシングとローターの空力設計による低騒音運転。モーターの接続は、17ページの結線図に従ってください。

次のドライブタイプが可能です。

TE t 60/.../N	モーター230 V / 50 Hz
TER t 60/.../2p	モーター230 V / 50Hz、2 極
TE t 60/.../24 V DC	モーター24 V (16 V - 28 V) 制御電圧による速度制御については、配線図を参照してください。
TE t 60/.../US	モーター115 V / 50Hz / 60 Hz



タイプ	寸法 [mm]												重量[kg] abt.		
	L	B	A			C			D			N/US	DC24V	2p	
TE t 60/145	145	159	N/US	DC24V	2p	47	55	48	59	72	48	1,18	1,31	1,18	
TE t 60/195	195	209	335	343	336							1,26	1,38	1,26	
TE t 60/260	260	274	400	408	401							1,36	1,49	1,36	
TE t 60/315	315	329	455	463	456							1,44	1,57	1,44	
TE t 60/385	385	399	525	533	526							1,54	1,67	1,54	
TE t 60/440	440	454	580	588	581							1,63	1,75	1,63	
TE t 60/530	530	544	670	678	671							167	1,79	167	
TE t 60/615	615	629	755	763	756							1,82	1,95	1,82	

タイプTA、TE t、ローター径60 mm

性能曲線-- インプリメンテーションN

表示されている曲線は、次の空気密度の場合に有効です。

$\rho = 1,2 \text{ kg/m}^3$ 、普通電動機230 V / 50 Hz で運転する場合

定格試験は、次の条件に従って室内試験として実施した。
EN ISO 5801:2008:無制限の吸気と排気。

ρ の測定公差: $\pm 2 \text{ Pa}$;

LWA の測定許容差: $\pm 2 \text{ dB (A)}$

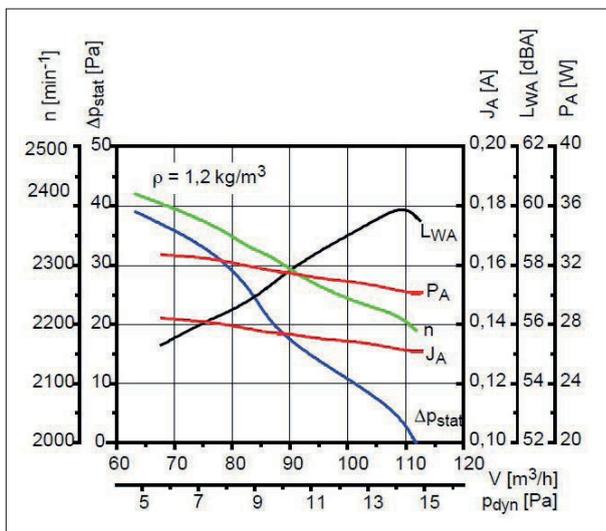
音響データ

音響データは、放電側のもので、以下の条件で試験されます。
残響音場

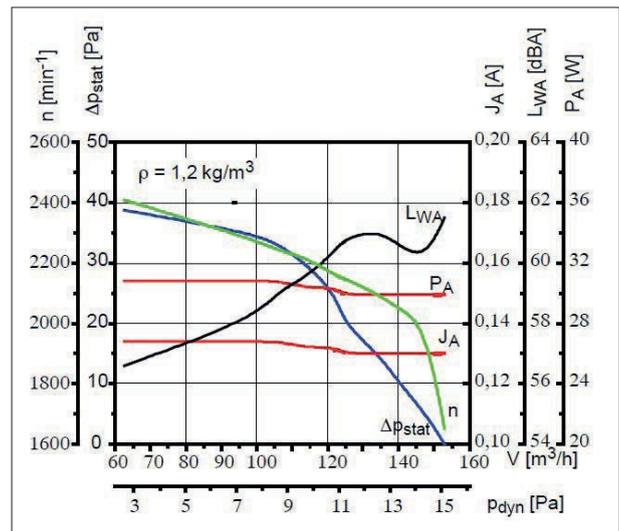
Aウェイト音響パワーレベルLWA 変換が可能である
次式によりA加重音圧レベルに
 $LpA = -10 \lg S/1\text{m}^2$ 。このため、正確な総パネル面積Sは
LWA
使用可能です。

1mの距離(全球放射音)における自由音場の音圧レベルは ab_t である。音響パワーレベルより11dB 低くなります。

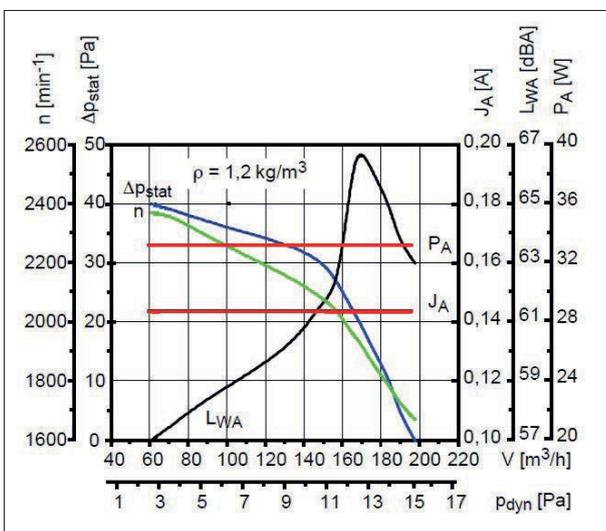
230 V、50Hz の性能曲線-



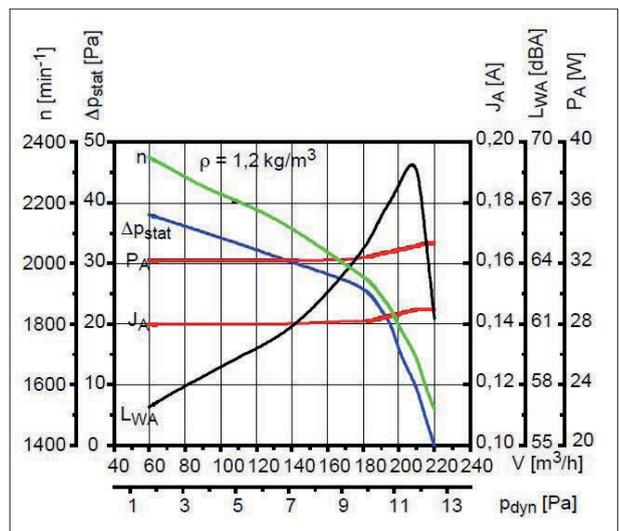
TA 60/145 N および TE t 60/145/N の性能曲線



TA 60/195 N および TE t 60/195/N の性能曲線



TA 60/260 N および TE t 60/260/N の性能曲線

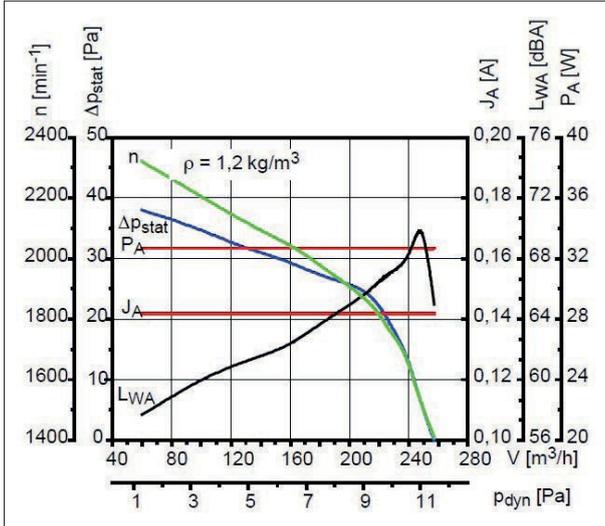


TA 60/315 N および TE t 60/315/N の性能曲線

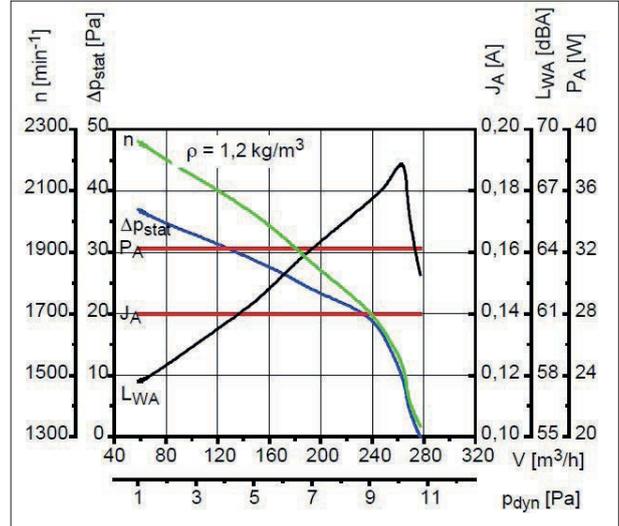
タイプTA・TE t、ローター径60 mm

ρ の測定公差: $\pm 2\text{Pa}$;

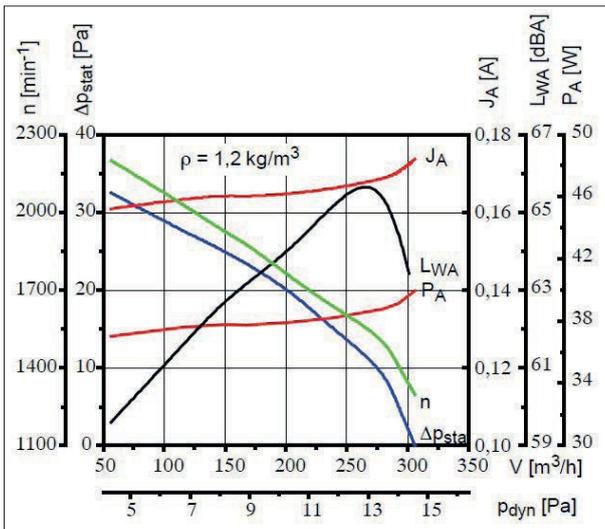
LWA の測定許容差: $\pm 2\text{dB(A)}$



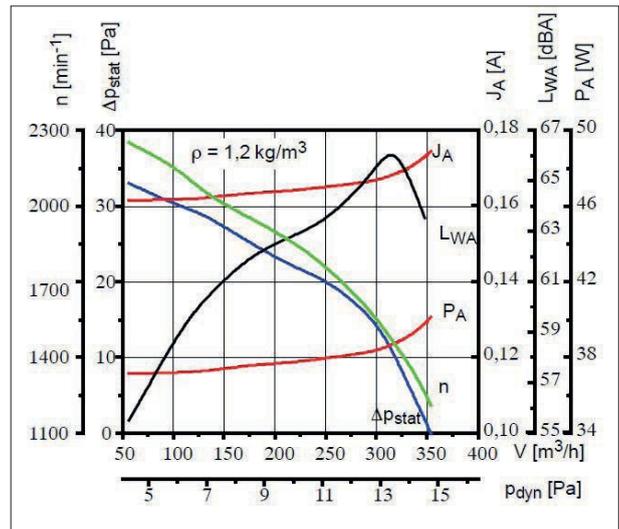
TA 60/385 N および TE t 60/385/N の性能曲線



TA 60/440 N および TE t 60/440/N の性能曲線



TA 60/530 N および TE t 60/530/N の性能曲線



TA 60/615 N および TE t 60/615/N の性能曲線

説明		
\dot{V}	[m ³ /h]	風量
pf	[Pa]	静圧
pd	[Pa]	吐出部の動圧
c	[m/s]	放電領域における速度
P	[kg/m ³]	比重
pd	$= \rho/2 \cdot c^2$	吐出部の動圧
JA	$= PA / U$	全負荷アンプ

n	[min ⁻¹]	速度
U	[V]	電圧
f	[Hz]	周波数
JA	[A]	全負荷アンプ
PA	[W]	消費電力
LWA	[dBA]	Aウェイト音響パワーレベル
LpA	[dBA]	Aウェイト音響パワーレベル
S	[m ²]	パネル面積

タイプTAR、TER t、ローター径60 mm

性能曲線-- インプリメンテーション2 極

表示されている曲線は、次の空気密度の場合に有効です。
 $\rho = 1,2 \text{ kg/m}^3$ 、2 極モーター230 V / 50Hz で動作する場合。

定格試験は、EN ISO 5801:2008に準拠した実験室試験として実施され、入口および排出は制限されていません。

ρ の測定公差: $\pm 2 \text{ Pa}$;

LWA の測定許容差: $\pm 2 \text{ dB(A)}$

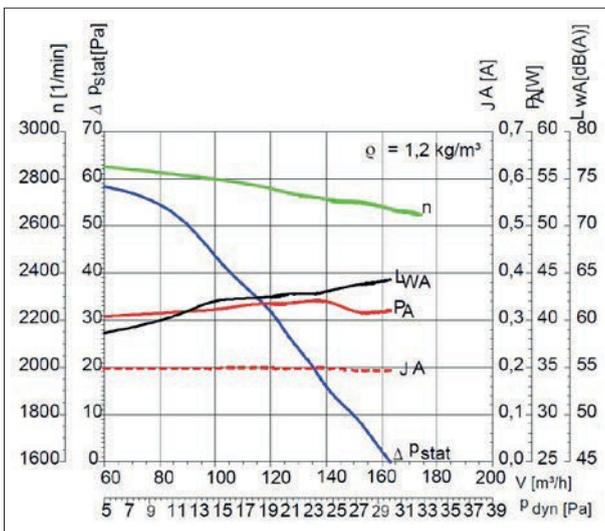
音響データ

音響データは、放電側のもので、以下の条件で試験されます。
 残響音場

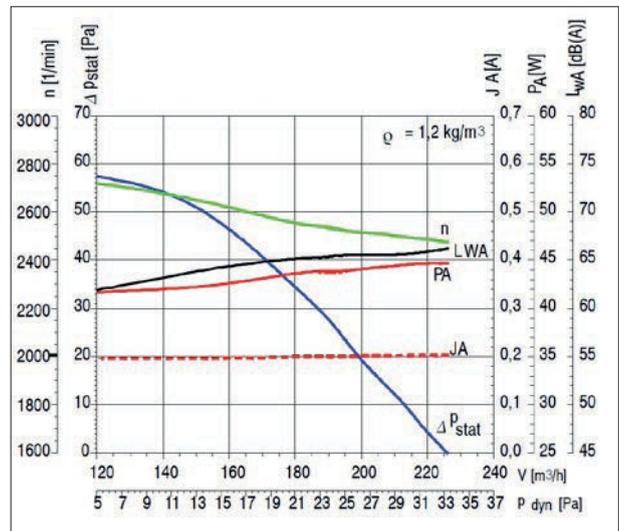
A重み付け音響パワーレベルLWAは、式LpAによってA重み付け音圧レベルに変換することができる。
 $= L_w - 10 \lg S / 1 \text{ m}^2$ 。このため、正確な総パネル面積Sは使用可能です。

1mの距離(全球放射音)における自由音場の音圧レベルは a_{bt} である。音響パワーレベルより11dB低くなります。

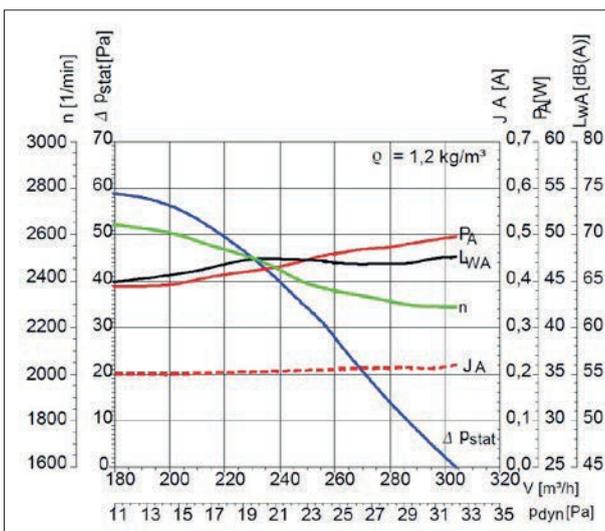
230 V、50Hz、2 極性能曲線-



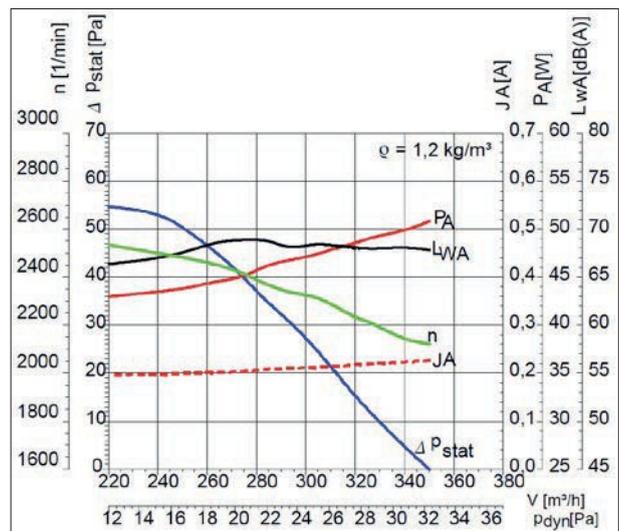
TA 60/145/2pおよびTE t 60/145/2pの性能曲線



TA 60/195/2pおよびTE t 60/195/2pの性能曲線



TA 60/260/2pおよびTE t 60/260/2pの性能曲線

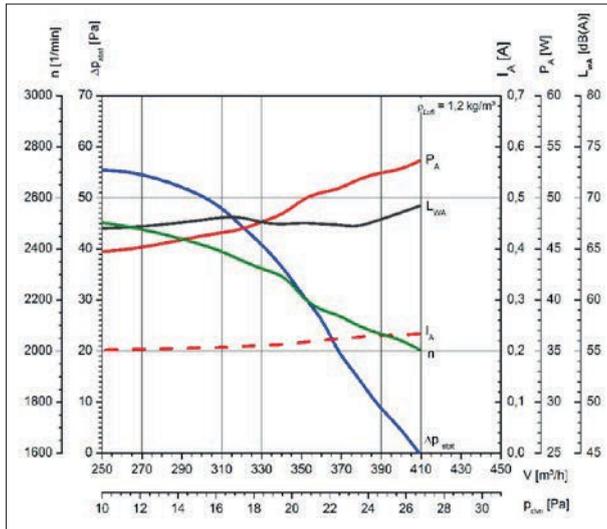


TA 60/315/2pおよびTE t 60/315/2pの性能曲線

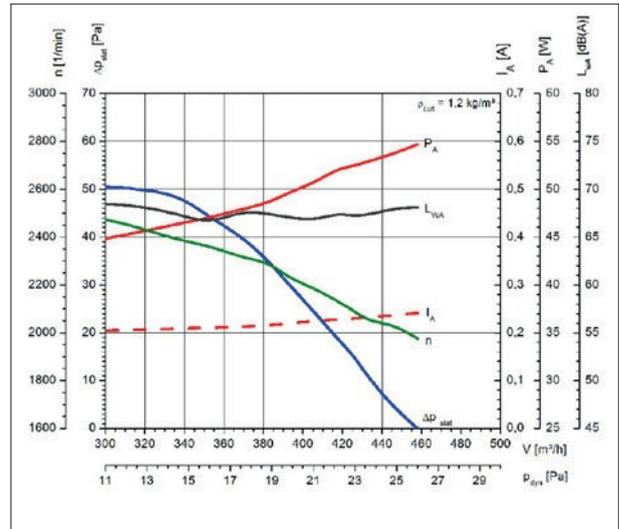
タイプTAR、TER t、ローター径60 mm

ρ の測定公差: $\pm 2\text{Pa}$;

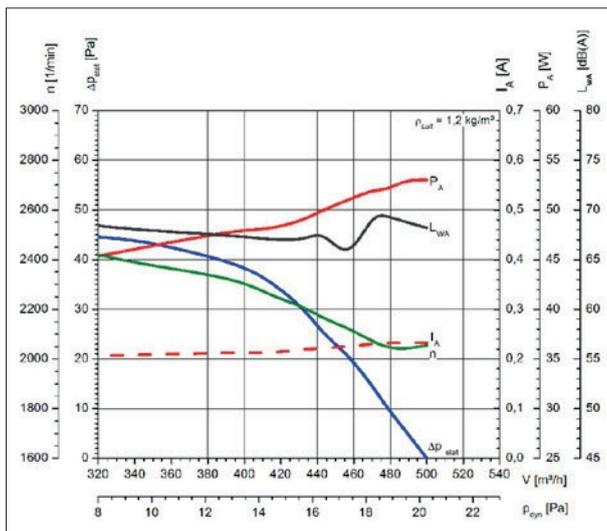
LWA の測定許容差: $\pm 2\text{dB (A)}$



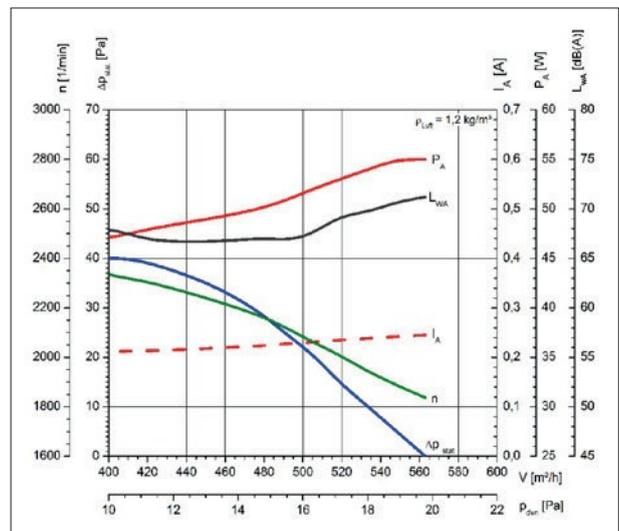
TA 60/385/2p および TE t 60/385/2p の性能曲線



TA 60/440/2p および TE t 60/440/2p の性能曲線



TA 60/530/2p および TE t 60/530/2p の性能曲線



TA 60/615/2p および TE t 60/615/2p の性能曲線

説明

\dot{V}	[m ³ /h]	風量
p_f	[Pa]	静圧
p_d	[Pa]	吐出部の動圧
c	[m/s]	放電領域における速度
ρ	[kg/m ³]	比重
p_d	$= \rho/2 \cdot c^2$	吐出部の動圧
JA	$= P_A / U$	全負荷アンプ

n	[min ⁻¹]	速度
U	[V]	電圧
f	[Hz]	周波数
JA	[A]	全負荷アンプ
PA	[W]	消費電力
LWA	[dBA]	Aウェイト音響パワーレベル
LpA	[dBA]	Aウェイト音響パワーレベル
S	[m ²]	パネル面積

タイプTA、TE t、ローター径60 mm

性能曲線- 実装 24 V DC

表示されている曲線は、次の空気密度の場合に有効です。
 $\rho =$ モーター直流24 V で動作させた場合、 $1,2\text{kg/m}^3$ 。

定格試験は、EN ISO 5801:2008に準拠した実験室試験として実施され、入口および排出は制限されていません。

ρ の測定公差: $\pm 2\text{Pa}$;

LWAの測定公差 : $\pm 2\text{dB(A)}$

音響データ

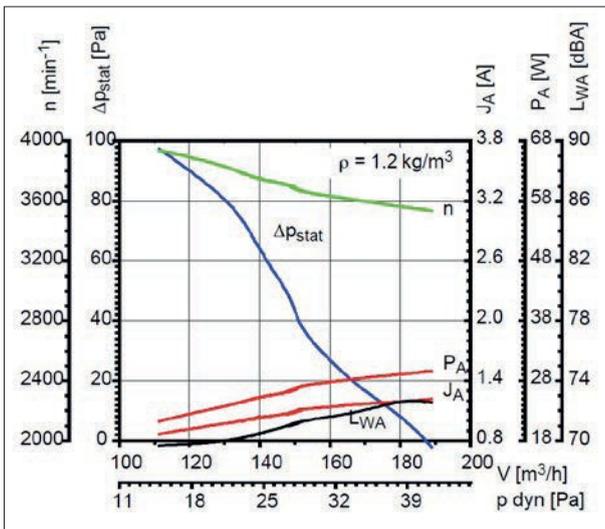
音響データは、放電側のもので、以下の条件で試験されます。
 残響音場

A重み付け音響パワーレベルLWAは、次式によってA重み付け音圧レベルに変換することができる。

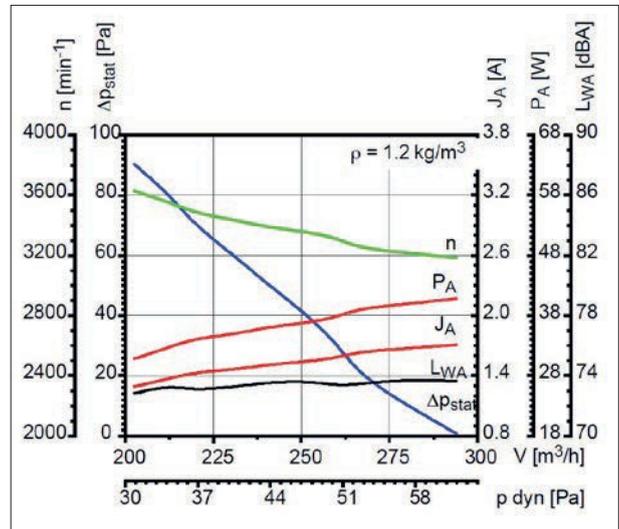
$L_{pA} = L_W - 10 \lg S / 1\text{m}^2$ 。このため、正確な総パネル面積SはA使用可能です。

1mの距離(全球放射音)における自由音場の音圧レベルは ab_t である。音響パワーレベルより11dB低くなります。

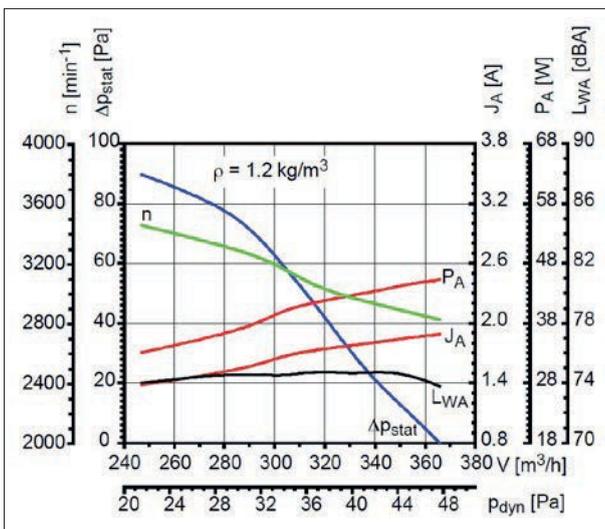
24 V DC の性能曲線-



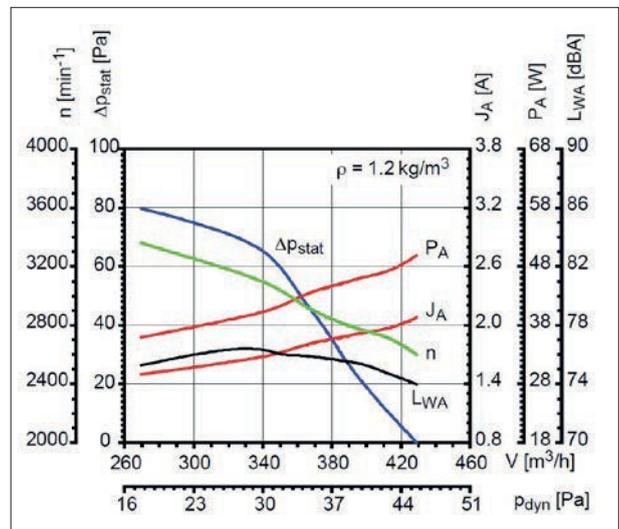
TA 60/145 24 V DCおよびTE t 60/145/24 V DCの性能曲線



TA 60/195 24 V DCおよびTE t 60/195/24 V DCの性能曲線



TA 60/260 24 V DCおよびTE t 60/260/24 V DCの性能曲線

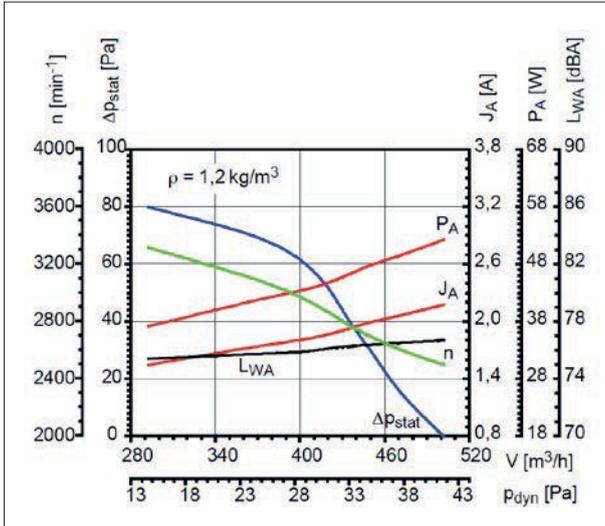


TA 60/315 24 V DCおよびTE t 60/315/24 V DCの性能曲線

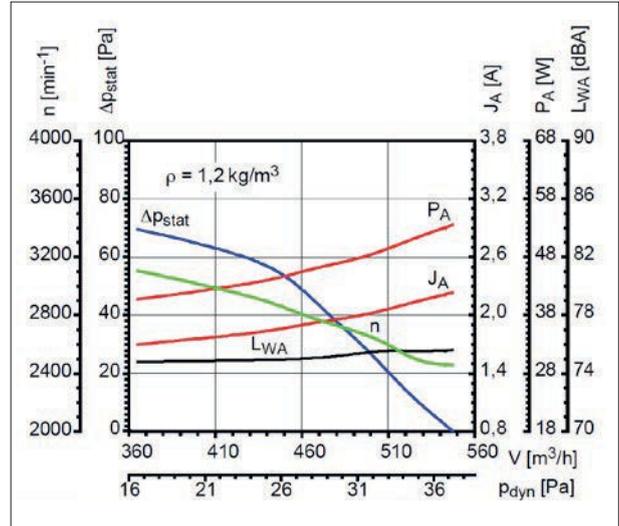
タイプTA、TE t、ローター径60 mm

ρ の測定公差: $\pm 2 \text{ Pa}$;

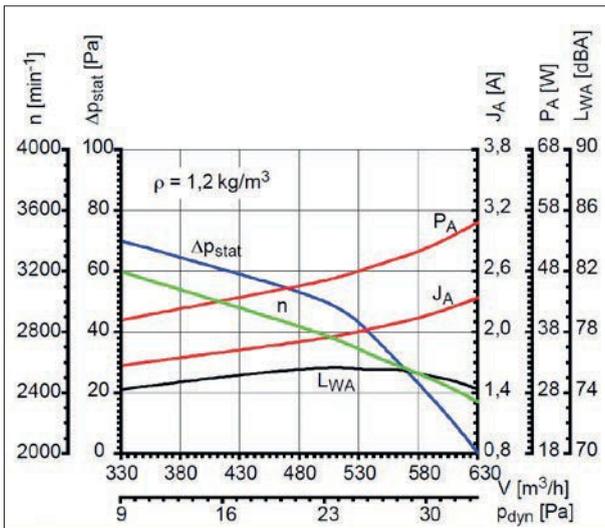
LWA の測定許容差: $\pm 2 \text{ dB (A)}$



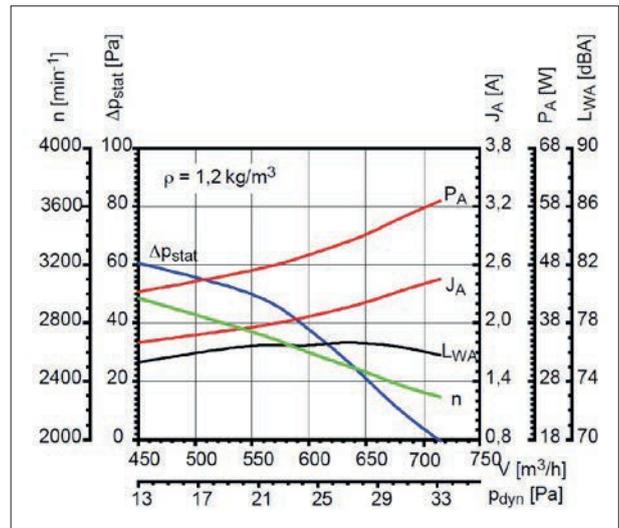
TA 60/385 24 VDC およびTE t 60/385/24 V DC の性能曲線



TA 60/440 24 VDC およびTE t 60/440/24 V DC の性能曲線



TA 60/530 24 VDC およびTE t 60/530/24 V DC の性能曲線



TA 60/615 24 VDC およびTE t 60/615/24 V DC の性能曲線

説明

\dot{V}	[m ³ /h]	風量
pf	[Pa]	静圧
pd	[Pa]	吐出部の動圧
c	[m/s]	放電領域における速度
e	[kg/m ³]	比重
pd	$= \rho/2 \cdot c^2$	吐出部の動圧
JA	$= PA / U$	全負荷アンプ

n	[min ⁻¹]	速度
U	[V]	電圧
f	[Hz]	周波数
JA	[A]	全負荷アンプ
PA	[W]	消費電力
LWA	[dBA]	Aウェイト音響パワーレベル
LpA	[dBA]	Aウェイト音響パワーレベル
S	[m ²]	パネル面積

タイプTA、TE t、ローター径60 mm

性能曲線-- インプリメンテーション US

表示されている曲線は、次の空気密度の場合に有効です。

$\rho = 1,2 \text{ kg/m}^3$

115 V、50/60Hz。

定格試験は、次の条件に従って室内試験として実施した。
EN ISO 5801:2008:無制限の吸気と排気。

ρ の測定公差: $\pm 2 \text{ Pa}$;

LWA の測定許容差: $\pm 2 \text{ dB(A)}$

音響データ

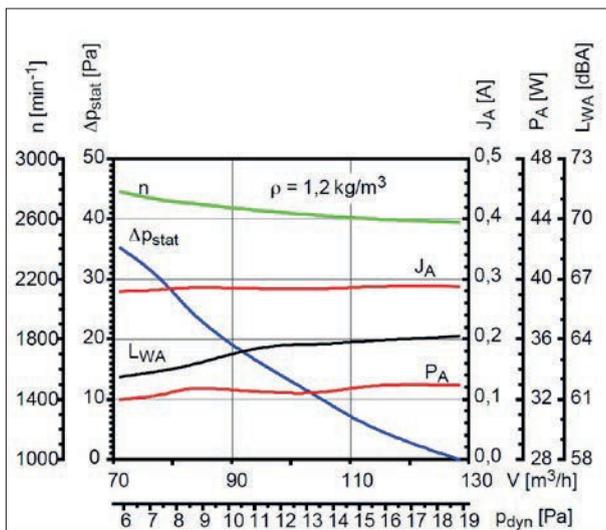
音響データは、放電側のもので、以下の条件で試験されます。
残響音場

Aウェイト音響パワーレベルLWA 変換が可能である
次式によりA加重音圧レベルに

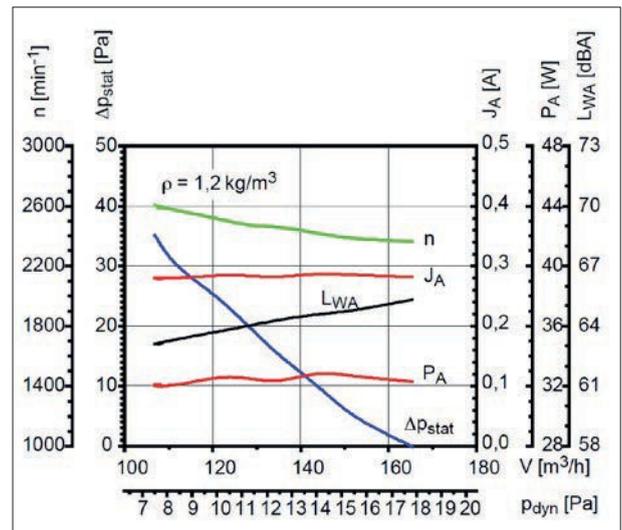
$L_{pA} = L_W - 10 \lg S / 1 \text{ m}^2$ 。このため、正確な総パネル面積Sは
A
使用可能です。

1mの距離(全球放射音)における自由音場の音圧レベル
は ab_t である。音響パワーレベルより11dB 低くなります。

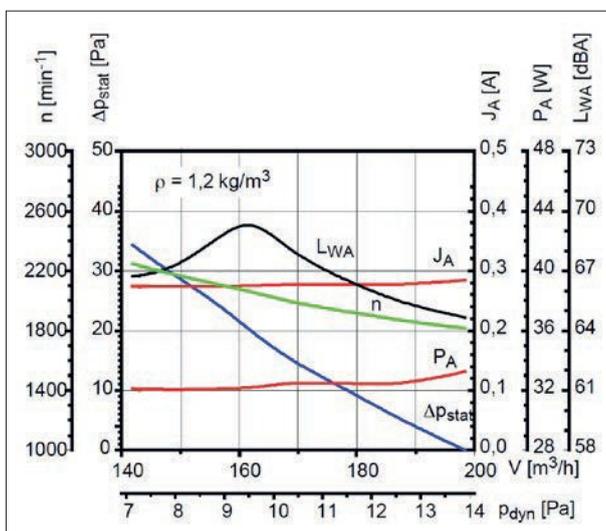
115 V、50/60Hz の性能曲線-



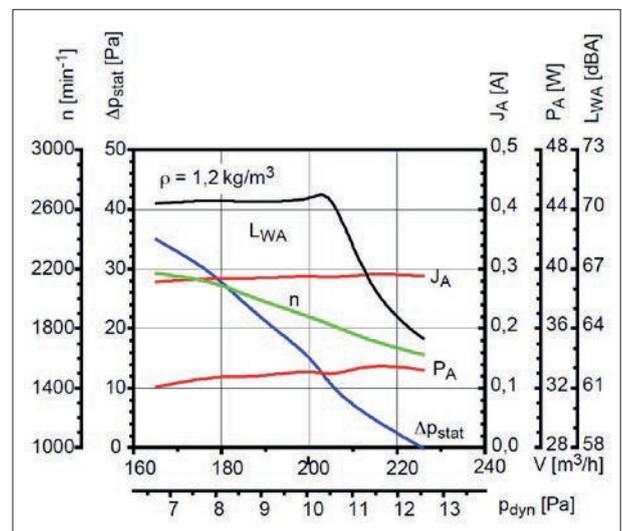
TA 60/145 US およびTE t 60/145/US の性能曲線



TA 60/195 US およびTE t 60/195/US の性能曲線



TA 60/260 US およびTE t 60/260/US の性能曲線

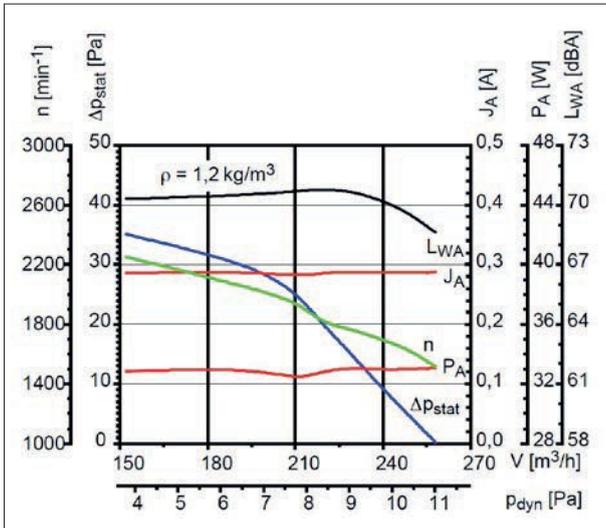


TA 60/315 US およびTE t 60/315/US の性能曲線

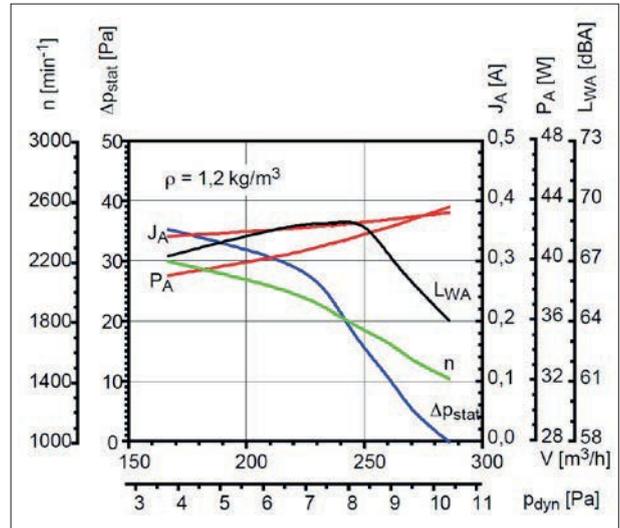
タイプTA、TE t、ローター径60 mm

ρ の測定公差: $\pm 2\text{Pa}$;

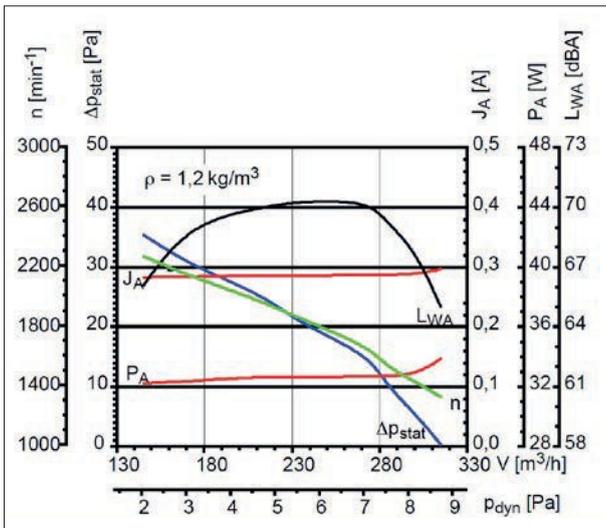
LWA の測定許容差: $\pm 2\text{dB(A)}$



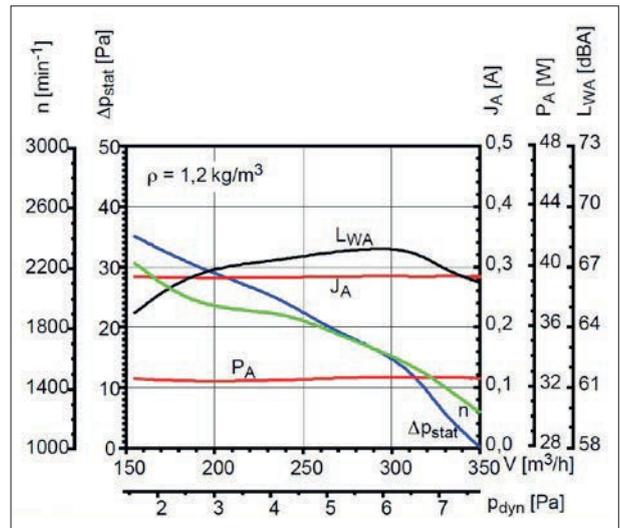
TA 60/385 US およびTE t 60/385/US の性能曲線



TA 60/440 US およびTE t 60/440/US の性能曲線



TA 60/530 US およびTE t 60/530/US の性能曲線



TA 60/615 US およびTE t 60/615/US の性能曲線

説明

\dot{V}	[m ³ /h]	風量
pf	[Pa]	静圧
pd	[Pa]	吐出部の動圧
c	[m/s]	放電領域における速度
e	[kg/m ³]	比重
pd	$= \rho/2 \cdot c^2$	吐出部の動圧
JA	$= PA / U$	全負荷アンプ

n	[min ⁻¹]	速度
U	[V]	電圧
f	[Hz]	周波数
JA	[A]	全負荷アンプ
PA	[W]	消費電力
LWA	[dBA]	Aウェイト音響パワーレベル
LpA	[dBA]	Aウェイト音響パワーレベル
S	[m ²]	パネル面積

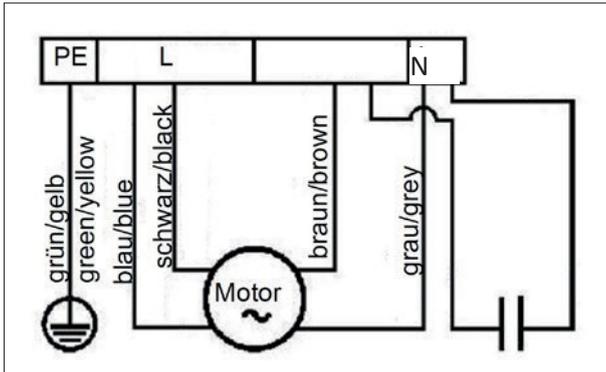
タイプTA、TE t、ローター径60 mm

電気接続A/Cモーター

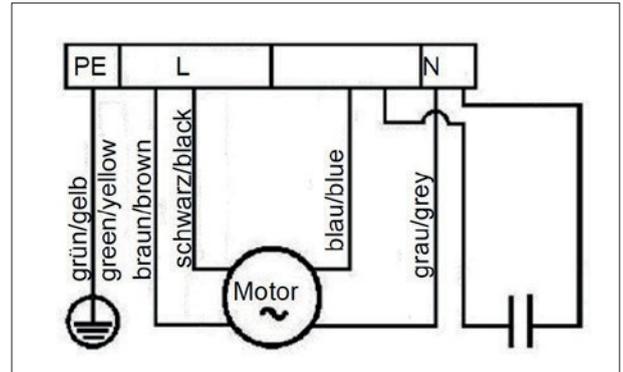
単相コンデンサモーターU = 230 Vで駆動し、
f = 50Hz、f = 50Hz またはU = 115 V、f = 50Hz / 60Hz、4
極バージョン。

モーターは、動作コンデンサに完全に配線され、端子
(保護IP 10)を備えています。

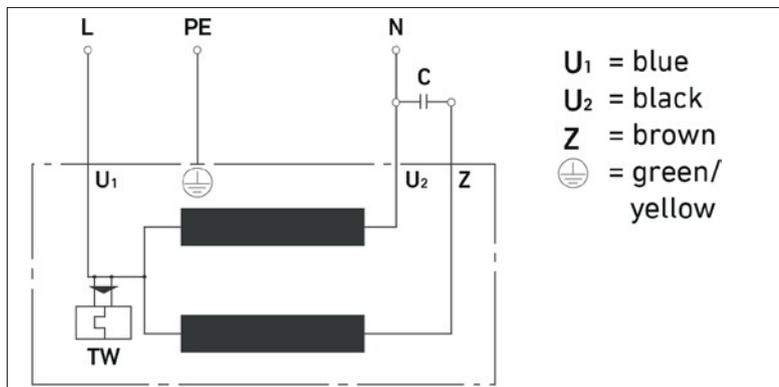
配線図



結線図TAR/TER ...N/US



配線図TAL/TEL ...N/US



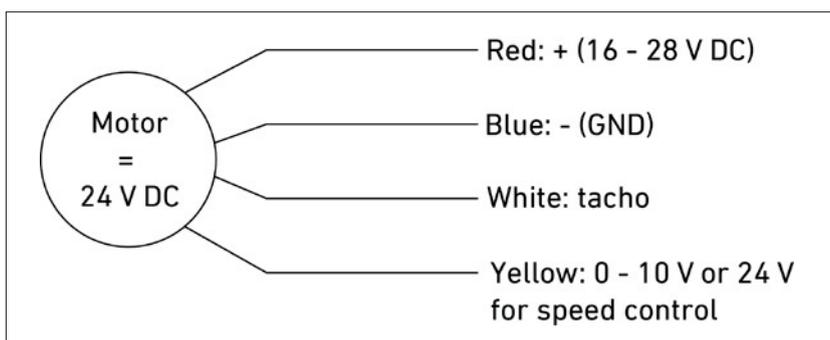
結線図TAR/TER ...2p

電気接続D/Cモーター

速度制御の場合、黄色いケーブルに制御信号を接続
することができます。直流電圧が0 Vの場合、モーターが
停止していることを意味します。10 V が基本速度です。
基本速度で連続運転する場合は、24 Vの電圧を印加しま
す。

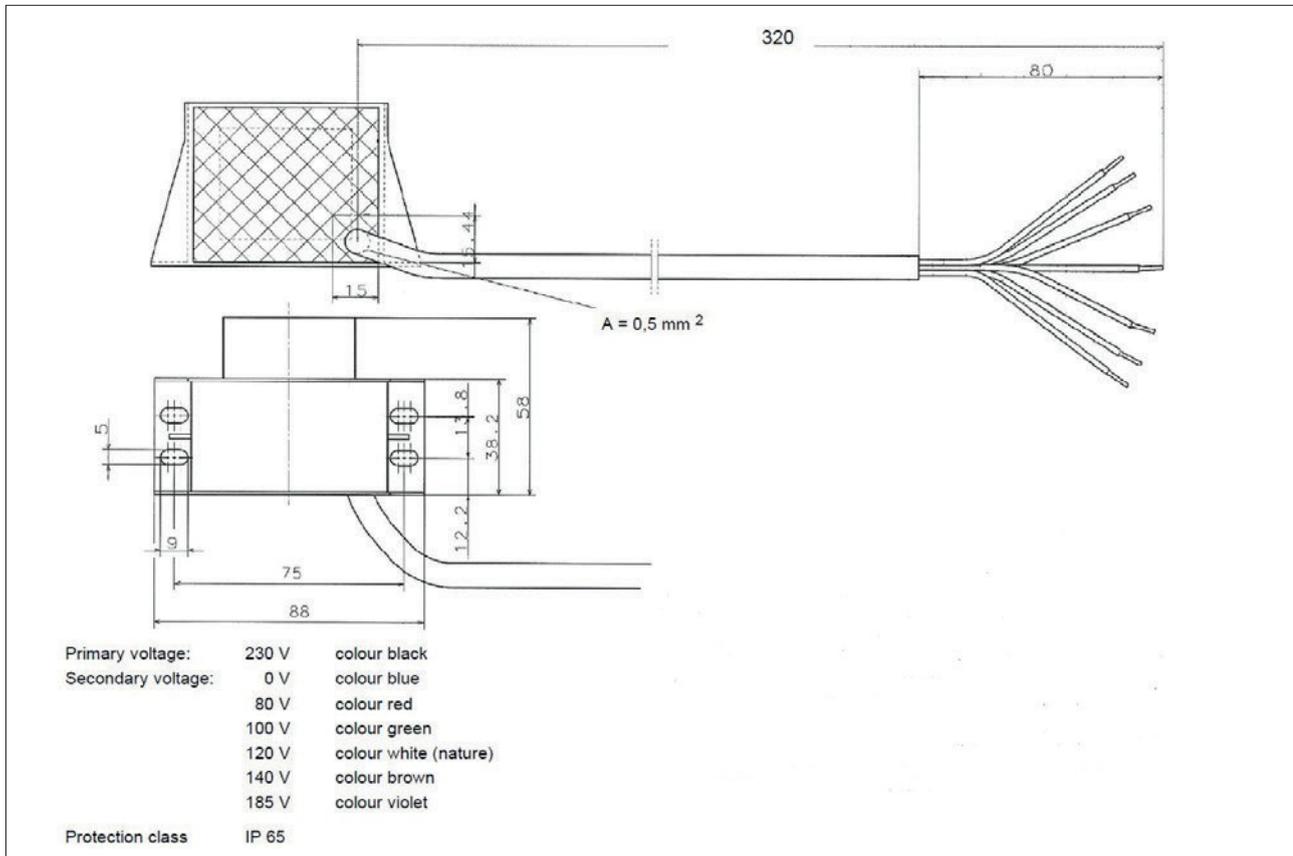
4 極コネクタハウジング (Stocko EH 716-004-003-960)に
付属している場合、1=赤/2=白/3=黄/4=青の構成でリー
ドを接続します。

相手側コネクタハウジングも同梱されています。



結線図TA/TE ...DC24V

変圧器 -5段階・最大100ワット 標準および2極用



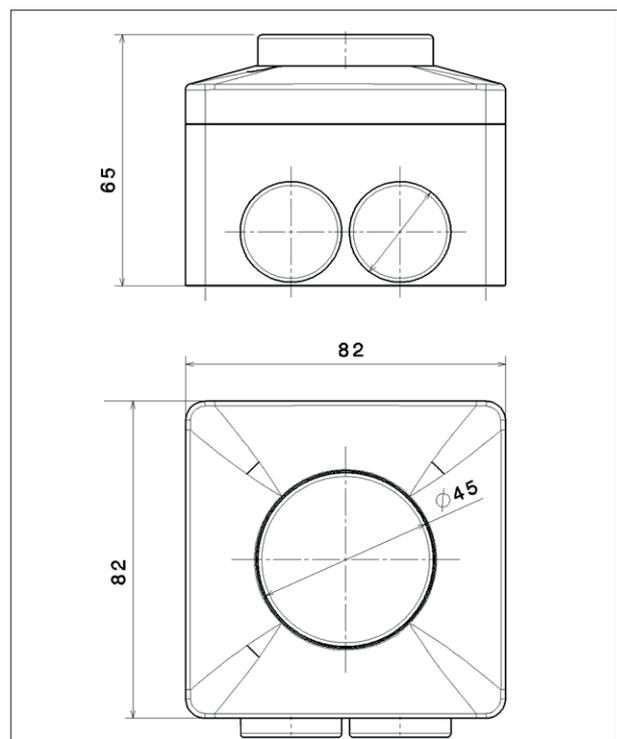
スピードコントローラ 標準および2極用

説明

位相角制御による無段変速制御
2極および4極のAC モーターに適しています。

技術データ

調整可能な速度範囲:	30 ~ 100 %
最大電力:	1,5 A
長さ/幅/高さ:	82/82/65 mm
保護等級:	IP 44 / IP 54
材質:	外装 ASA 内部ハウジンPA
最大周囲温度:	35 °C



寸法スピードコントローラ

選択

用途	例	データ	名称
気体	冷気		V [m3/h] 風量気圧
気体温度	20		pf [Pa] 動圧
周囲温度			pd [Pa]
駆動側	25		c [m/s] 放電領域における速度
反対側	25		ρ [kg/m3] 比重動圧全負荷
凝縮	番号		$= \rho/2 \cdot c^2$
位置	再循環 エアファン		pd = PA / U アンペア速度
駆動側	右手		JA [min-1] [V] 電圧周波数
配置	水平		n [Hz]
駆動モーター			f [A] 全負荷アンペア電
電源	3相		JA [A]
電圧	230		PA [W] 力消費
周波数	50		L [dB] Aウェイト音響パワー
規定性能			W [dB] A-weighted サウンドパワーレ
風量*	V [m3/h] 200		LpA [dB] ベルパネルエリア
静圧*	pf [Pa] 25		S [m2]
※比重時	ρ [kg/m3] 1,2		
有効ローター長さ	最小L 300 最大L 400		
全長	500		
手順			
(一) 送風機の状態 タイプ	冷気20°C TAR		
2. で達成可能な風量 長さ	V [m3/h] 200 315, 385, 440		
3. 達成可能な静圧 長さで	pf [Pa] 25 315, 385, 440		
4. 駆動側	右手		
選択			
LTGタンジェンシャルファンタイプ	TAR 60/385/N		
性能データ			
風量	V [m3/h] 200		
静圧	pf [Pa] 25		
動圧	pd [Pa] 8,4		
排気速度	c [m/s]		
速度	n [min-1] 1 900		
電氣的データ			
電源入力	PA [W] 33		
全負荷アンブ	JA [A] 0,143		
音響データ			
音響パワーレベルA-weighted	LWA [dBA]		
自由音圧レベル 距離1mの照射野 (全球放射音)			



AIR TECH
SYSTEMS

コンフォート・エア・テクノロジー

空調システム

エアージェット

ユーザ

エア・ディストリビュー

ション

プロセス・エア・テクノロジー

ファン

ろ過技術

加湿技術

エンジニアリングサービス

実験室試験・実験フィールド測

定・最適化シミュレーション

専門技術

研究開発・スタートアップ

LTG Aktiengesellschaft

Grenzstraße 7
70435 シュツットガルト
ドイツ

Tel.: +49 711 8201-0
ファクス: +49 711 8201-720

E-Mail:
info@LTG.net(mailto:info@LTG-
G.net)
www.LTG.net(http://www.LT
G.net/)

LTG社

105 Corporate Drive, Suite E Spartanburg,
SC 29303
USA

Tel.: +1 864 599-6340
ファクス: +1 864 599-6344

E-Mail: info@LTG-
INC.net(mailto:info@LTG-
INC.net) www.LTG-
INC.net(http://www.LTG-
INC.net/)